

2026 年度達成目標

委員会	達成目標
<p>指導力向上委員会</p> <p>教員の指導力向上と学習支援体制の強化</p>	<p>1 カリキュラムの可視化と学習指導の徹底</p> <p>2 教員間の「学び合い」と情報共有の促進</p> <p>3 多角的なフィードバックによる授業改善 (PDCA)</p> <p>4 教育機材の整備と活用</p>
<p>学生生活向上委員会</p> <p>学生ファーストの見地からみずみずしい学生のキャンパスライフを支援する</p>	<p>1「学生生活アンケート」「卒業生アンケート」「就職先アンケート」、これらを集計と対応策を HP 及び学生ポータルに公表する。</p> <p>2 学内行事の改善</p> <p>3 学園祭の組織作り</p>
<p>学生募集目標達成委員会</p> <p>4年制大学や専門学校に負けない、短期高等教育ができる可能性を最大限に実現し、さまざまな魅力を創出する</p>	<p>1 本学の魅力を余すことなく広報し、アドミッションポリシーを十分理解した受験者及び入学者を最大限に獲得するために、全専攻において定員充足率 100%をめざす</p> <p>2 受験生を増加させることにより優秀で意欲の高い学生を獲得する。</p>
<p>初等幼児教育専攻(※名称変更予定) 目標達成委員会</p>	<p>1 退学者・休学者の減少</p> <p>2 専門職への就職率向上:100%</p> <p>3 公立の保・幼・小への就職推進:5名</p> <p>4 大学編入への進学推進:大和大学:10名以上、大教大:1名</p> <p>5 言語聴覚士課程への進学推進:3名</p>
<p>看護学専攻目標達成委員会</p>	<p>1 国家試験合格率 100%の維持に向け、学生一人ひとりの理解度や特性に応じて課題を明確化し、その情報を専攻内で共有することで、一貫した指導体制を強化する。最後の模擬試験では必修 45 点以上、一般 175 点以上を超える。</p> <p>2 第 1 志望の就職先に就職 90%以上</p>
<p>助産学専攻目標達成委員会</p>	<p>1 国家試験合格率 100%の維持に向け、学生一人ひとりの理解度や特性に応じて課題を明確化し、その情報を専攻内で共有することで、一貫した指導体制を強化する。最後の模擬試験では 95 点を超える。</p> <p>2 学位取得(申請者) 100%</p> <p>3 希望職種(助産師)就職内定 100%</p>
<p>地域看護学専攻目標達成委員会</p>	<p>1 国家試験合格率 100%の維持に向け、学生一人ひとりの理解度や特性に応じて課題を明確化し、その情報を専攻内で共有することで、一貫した指導体制を強化する。最後の模擬試験では 100 点を超える。</p> <p>2 学位取得(申請者) 100%</p> <p>3 希望職種就職 90%以上</p>
<p>理学療法学専攻目標達成委員会</p>	<p>1 国家試験合格率 100%の維持に向け、学生一人ひとりの理解度や特性に応じて課題を明確化し、その情報を専攻内で共有することで、一貫した指導体制を強化する。最後模擬試験において、196 点(280 点満点)を超える。</p> <p>2 基幹病院、リハビリテーション病院への就職希望者 合格率 90%以上</p>
<p>作業療法学専攻目標達成委員会</p>	<p>1 国家試験合格率 100%の維持に向け、学生一人ひとりの理解度や特性に応じて課題を明確化し、その情報を専攻内で共有することで、一貫した指導体制を強化する。最後の模擬試験において、196 点(280 点満点)を超える。</p> <p>2 就職・進学実績の数値目標達成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職率 100%</li> <li>・第一希望領域への就職率 100%以上</li> <li>・専攻科・大和大学等への進学率 60%以上</li> </ul> <p>3 地域連携型教育の充実</p>
<p>言語聴覚学専攻目標達成委員会</p>	<p>1 国家試験合格率 100%の維持に向け、学生一人ひとりの理解度や特性に応じて課題を明確化し、その情報を専攻内で共有することで、一貫した指導体制を強化する。最後の模擬試験において、130 点(200 点満点)を超える。</p> <p>2 学位論文合格率 100%</p> <p>3 全員第 1 志望の就職先に就職希望者 90%以上</p> <p>4 内部進学者で定員 20 人を満たす。</p>